様式２－１（使用料制施設用）

管理運営状況評価書 【対象年度：平成22年度】

課名　　社会教育課

施設名	掛川市美感ホール
条例名	掛川市美感ホール設置条例
施設設置目的	市民文化の向上及びコミュニティ活動の推進を図るため
指定管理者名	財団法人掛川市生涯学習振興公社
指定期間	平成20年4月1日から平成23年3月31まで
自主事業の有無	無し
指定事業の有無	無し
使用料制・利用料金制の別	使用料制

決算状況等（単位：千円）		H18	H19	H20	H21	H22	備考
	指定管理料（A）	14,520	13,900	13,930	13,595	13,450	詳細様式2-2
	施設利用料（B）	3,471	4,012	3,784	4,119	3,922	
	差引（B－A）	△ 11,049	△ 9,888	△ 10,146	△ 9,476	△ 9,528	

事業報告書	有り（法第244条の2第7項による義務付け）
利用者満足度調査等実施の有無	有り

評価	評価内容	結　　果	改　善　策
	1　施設運営目的の達成度	市民の文化の向上を図るという目的に合致した形で運営が行われている。催物としては、ピアノ発表会が中心であるが、公社との共催事業や公演事業が展開されている。自主事業として、映画上映を行ったが入場者が少なかった。周知期間や方法を考え、周辺住民を呼び込みたかった。	貸館の空いている日をうめるように、公社独自の自主事業として生涯学習講座を開催し、自主グループを立ち上げるなど新規利用者を増やしていきたい。ホールを使っての自主事業も定例化したものを行い、気軽に来館出来るように運営させたい。
	2　利用者満足度	施設の利用者数は、過去10年間は大きな変動もなく横ばいで推移している。 職員の対応、施設内の状況について満足度は高い。	上記のような公社独自の事業を展開していき満足度を高めたい。
	3　効率的な運営	施設管理に係る委託業務の仕様の見直しや複数施設の一元委託などにより経費の削減を図っている。	職員の構成を変えることなどにより人件費の削減を図っていく。市民活動グループの活動の場としての利用も考えていく。
	4　その他の課題等	ロビーに空調設備が無く、利用者からの設置要望が多い。	空調設備の設置については、長期的な計画が必要なため検討したい。

様式２－２（使用料制施設用）

掛川市美感ホール

＜指定管理料内訳（Ａ）＞　（単位：円）

区　　分	H20決算	H21決算	H22決算	備　　考
人　件　費	6,056,146	5,376,993	5,448,196	
委　託　料	2,784,123	2,858,899	2,793,698	
消防設備保守点検	210,000	210,000	204,225	
警備保障業務	459,900	459,900	448,560	
電気工作物保守点検	202,860	240,660	228,060	
空調設備保守点検	315,000	315,000	294,000	
館内清掃業務	821,100	821,100	795,900	
舞台設備機器保守点検	730,380	730,380	730,380	
その他	44,883	81,859	92,573	
印　刷　費	183,750	89,670	0	
通　信　費	196,365	207,405	205,655	
修　繕　費	659,813	820,435	920,745	
清　掃　費				上記委託料へ計上
保　守　点　検　費				上記委託料へ計上
借　上　料	244,620	244,620	261,520	
光　熱　水　費	3,231,206	3,123,559	3,144,134	
燃　料　費	2,646	11,189	17,401	
保 険 料	0	2,520	8,760	
そ　の　他	571,331	859,710	649,891	
合　　計	13,930,000	13,595,000	13,450,000	

＜施設利用料（Ｂ）＞　（単位：円）

区　　分	H20決算	H21決算	H22決算	備　　考
施設利用料収入	3,784,310	4,119,790	3,922,750	掛川市へ収入

＜施設利用者数＞　（単位：人）

区　　分	H20決算	H21決算	H22決算	備　　考
施設利用者数	19,587	22,606	20,798	